

北海道科学大学 北方地域社会研究所 (RINC) 主催

[公開講座] 第3回 北方地域社会フォーラム

テーマ「地域資源を活用した地域活性化への道筋—第三セクター鉄道の展開—」

地方において過疎に関する取り組みが行われている中で地域活性化は大きな課題となっています。各地には様々な地域資源があるところですが、地域における鉄道は、歴史的背景を持つ生活の大きな要となっています。今後の交通網としての役割はもちろんですが、歴史的背景を持つ鉄道を含めた地域資源の有効活用によって地域活性化が期待されることです。

今回のフォーラムでは、観光の専門家、ノンフィクションライターおよび道内外の第三セクター鉄道関係の有識者をお招きし、先進事例に学びつつ、地域の資産であり地域資源である鉄道を活用した地域活性化の課題と可能性について議論を深めます。

日時 平成29年 **12月15日** 金
16:20~19:00

会場 北海道科学大学 A棟 A308講義室

参加費 **無料** ※どなたでもご参加いただけます。

申込〆切 **12月13日** 水

プログラム

研究活動紹介 16:20~16:35

基調講演 16:35~17:35

北海道オプショナルツアーズ(株) 取締役 経営企画部長
北海道鉄道観光資源研究会 代表
永山 茂氏

パネルディスカッション 17:45~19:00
「鉄道が切り開く地域活性化の可能性」

主催：北海道科学大学、北海道科学大学 北方地域社会研究所 後援：経済産業省北海道経済産業局、道南いさりび鉄道(株)、山形鉄道(株)

なが やま しげる
永山 茂氏



- ◆(公社)日本観光振興協会、第9回「産業観光まちづくり大賞」銀賞受賞(2015年)
- ◆クラウドファンディング・アワード「READYFOR OF THE YEAR 2015」受賞
- ◆鉄旅OF THE YEAR受賞歴
2013年「廃線探訪シリーズ」ルーキー受賞
2016年「ながまれ海峡号に乗ろう」グランプリ受賞
- ◆北海道拓殖短期大学 観光学講師(非常勤)
- ◆クルーズコンサルタント、北海道観光マスター・札幌シティガイドなど
- ◆「北方圏」(北海道国際交流・協力総合センター)に「北海道観光の現場から」連載中。

1959年京都市出身、創価大学文学部社会学科卒業。1982年(株)日本旅行に入社。札幌に赴任して以来35年間、継続して北海道の観光現場を定点観測。営業や企画・管理部門・札幌支店長を経て、2012年より(株)日本旅行北海道 新規事業室長、2017年より地方創生推進室長(兼務)現在に至る。新規事業として2012年に訪日外国人向け地型旅行会社「北海道オプショナルツアーズ(株)」を創業し、取締役に就任。また観光と第1次産業の連携を目指す「(株)あくりツーリズムネット(農業会社)」を設立、代表取締役に就任。地域活動団体「北海道鉄道観光資源研究会」の代表として鉄道文化の保全や利活用の取り組みや、「釧網本線世界遺産登録推進会議」会長として鉄道の観光活用の運動を実施している。

連絡先・申し込み先

北海道科学大学 教育研究推進課 地域連携係

TEL▶011-676-8664 FAX▶011-688-2392

Eメール▶chiiki@hus.ac.jp

・左記までTEL、FAX、Eメールのいずれかでお申し込みください。

・FAXでのお申し込みの場合は、裏面の申込書にご記入の上、送信してください。

・Eメールでのお申し込みの場合は、件名に「フォーラム参加申し込み」とご記入の上、本文に ①氏名 ②所属・役職 ③ご連絡先(お電話番号) をご記入ください。

実施プログラム

時間	内容
16:20	開会
16:20 16:35	研究活動紹介(木村 尚仁所長) ■ 1 北方地域社会研究所紹介 ■ 2 研究活動紹介
16:35 17:35	基調講演 「鉄道を基軸とした地方創生 —観光列車ながまれ海峡号の現場から—」 北海道オプショナルツアーズ(株) 取締役 経営企画部長 北海道鉄道観光資源研究会 代表 永山 茂 氏
17:45 19:00	パネルディスカッション 「鉄道が切り開く地域活性化の可能性」 パネリスト ●永山 茂氏(北海道オプショナルツアーズ(株) 取締役 経営企画部長) ●渡辺 一史氏(ノンフィクションライター:『北の無人駅から』著者) ●勝又 康郎氏(道南いさりび鉄道(株) 経営企画部専任部長) ●中井 晃氏(山形鉄道(株) 代表取締役社長) ●小幡 知之氏(山形工科大学 学校長・ 特長井まちづくりNPOセンター 代表理事) ●塚越 久美子氏(北海道科学大学 教授・北方地域社会研究所)
19:00	閉会

Research Institute of Northern
Regional Community (RINC)

平成27年
4月設立

北海道科学大学 北方地域社会研究所

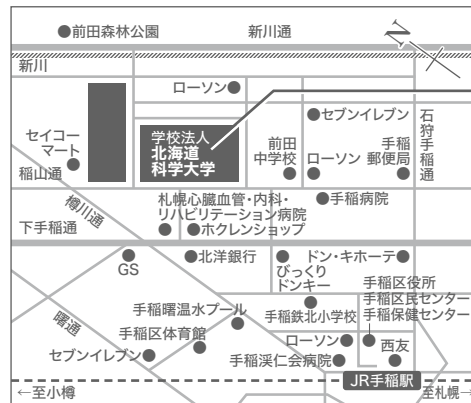
(平成29年4月 地域社会創生研究所から名称変更)

研究活動のフレームワーク

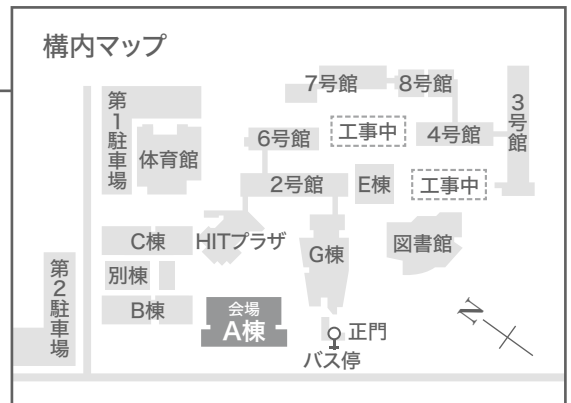
本研究所は、北海道を中心とした地域社会が抱える諸問題を研究課題とする人文社会科学と工学との連携を軸に据えた分野横断型研究グループを形成し、各地域の自治体、企業、NPO法人等各種団体と協働して、地域社会の課題解決および地方創生へ向けた研究活動を行います。現在日本の多くの地方自治体が直面しているコミュニティ再生および地域活性化に関わる課題を中心に、人材育成、地域文化・観光、持続可能な社会システムに関する研究を推進していきます。また、自治体や企業、NPO法人など学外の各領域の専門家や実務者を研究員として招聘し、共同研究を展開することで、より緊密な域学連携研究を進展させ、研究成果を自治体に還元できる体制を整えていきます。

会場のご案内

- [住所]
札幌市手稲区前田7条15丁目4番1号
北海道科学大学 A棟 A308講義室
- [アクセス]
JR手稲駅北口より
●徒歩約25分
●JRバス科学大学線〔循環手48〕
●JRバス明日風線〔手85〕
- 地下鉄宮の沢駅より
●JRバス新発寒線〔宮79〕〔宮79-1〕
- ※お車でお越しの際は本学駐車場をご利用ください



構内マップ



FAX 参加申込書 [第3回 北方地域社会フォーラム参加希望]

氏名	(フリガナ)	所属・役職
ご連絡先	TEL	Eメール

連絡先・申し込み先

「北海道科学大学 教育研究推進課 地域連携係」まで TEL、FAX、Eメールのいずれかでお申し込みください。

TEL ▶ 011-676-8664 FAX ▶ 011-688-2392 Eメール ▶ chiiki@hus.ac.jp